

令和5年6月5日（月）

「楽習（楽しく学ぶ）？我苦習（苦しんで学ぶ）？」

1年生にとっては、中学校で初めての定期テスト（期末テスト：6月21日～23日）が迫ってきました。今回は、テストに向けた取組はもちろん、日頃の学習への取組を考えてほしくて、タイトルを「楽習（楽しく学ぶ）？我苦習（苦しんで学ぶ）？」としました。

次の文章は、私が勤務した中学校で、テスト範囲が配られた後の1年生の会話です。

- A「思ったより、範囲が狭いんだね・・・」
- B「そう？自分は、すごく多く感じるけど・・・」
- C「どれくらい勉強したらいいのかな？」
- D「前日に教科書見ておけばいいんじゃない？」

皆さんは4人の会話についてどう感じましたか？

皆さんの多くは、日頃の授業では、一所懸命頑張っています。ただ、記憶という点でいうと、どうしても自宅等での復習は欠かせません。

また、自分が好きなことや興味のあることは、進んで学習するものです。（ただし、自分ではあまり苦労しているとは思わない。）しかし、逆に、やらされていると強制されるものに対しては、拒絶反応を起こす傾向が強くありませんか。（親：勉強しなさい。→子：今しようと思っていたのに・・・よくあるパターンですね。）

私は、生徒たちに「楽習、我苦習、どちらが、将来の自分を助けてくれるだろうか？」とよく話していました。生徒たちの意識は、A～Dと様々です。ただ、大事なことは、今の結果に一喜一憂するだけでなく、教科の学習に興味を持ち、継続して努力していくことの重要性を学ぶことだと考えます。

皆さんには様々な学び（授業、行事等）を通して、「楽習」して行ってほしいです。

※ 明日からの地区総体（中体連）に挑戦する皆さんへ ※

志布志中の代表であるという誇りを忘れず、場に応じた当たり前の言動を心がけ、これまでの練習の成果を十分に発揮してください！

志布志中の生徒、職員一同、心より応援しています！！